

# FASID×伊藤忠/クルック

フレオーガニックコットン/POC

国際開発高等教育機構(FASID)はこのほど、伊藤忠商事とクルックが共同で展開する「フレオーガニックコットン(POC)プログラム」を国際開発の観点から紹介、現地の棉花農家支援に、高い効果をもたらしている」と高く評価した。POCプログラムは「オーガニックコットンへの移行期間をサポートするプログラム」で、伊藤忠/クルックは種の無償提供やプレミアムを付けた買い取りなどの支援を行っている。

伊藤忠とクルックは、イトスピンを通じ、現地の農家の棉花農家のオーガニックコットンへの移行を支援するPOCプログラムを8年から実施。伊藤忠が棉花など原料の調達から製品の生産、アパレル/ユーザーへの営業を、クルックが商品開発および販売を行っている。

伊藤忠は、インド企業との合併による紡績会社「パツ

POCプログラムでは初年度栽培分は300トンの買い付けからスタート。09年

## 支援スキームに高い評価・関心

現地零細農家の生活を向上

### POCプログラムの概要

伊藤忠/クルック。

(現地:パツスピン/ラージェエコファーム)

|                   |
|-------------------|
| 種子(非遺伝子組換え)の提供    |
| プレミアムを乗せ、全量買い取り保証 |
| 有機農法の指導           |
| OC/POC認証の取得支援     |

棉花農家

|              |
|--------------|
| 農業未使用による健康向上 |
| 借金の大幅減少      |
| 収入増          |



セミナーには国際開発に関心を持つ開発職員ら約70人が訪れた

ラネット事業部の岡部徳和チーフMDは「ブランド自体のバリエーションアップ、差別化に繋がる部分が大い」と個別アイテムの売り上げ以上にブランド全体の売り上げとしてとらえ、中長期的に取組んでいることを説明している。



POC/フレオーガニックコットン=農業や化学肥料を使わずに栽培され、認証を受けたオーガニックコットン(OC)は、通常の棉花に比べ1.7

イトスピンを通じ、現地の農家の棉花農家のオーガニックコットンへの移行を支援するPOCプログラムを8年から実施。伊藤忠が棉花など原料の調達から製品の生産、アパレル/ユーザーへの営業を、クルックが商品開発および販売を行っている。

国際開発研究センター主任の高木桂一さんは聞き取りを中心とした現地調査を実施、①農業を使用しないことで健康面/生活の安全性が向上した②農薬や種付け費用がなくなることで借金大幅に減少した③収入増——などの成果があり「予想以上に収穫量向上に効果

また「レジネスと社会貢献を両立させ、さらに消費者がその価値を共有することで消費者自身が貢献できると消費意欲が向上する」と高く評価した。伊藤忠・繊維原料課の中村延靖さんは「CSR(企業の社会的責任)」という観点から、POCプログラムに参加

点以上に、フレオーガニックコットン自体が、本質的な支援活動になるからレジネスの可能性をより強く感じた。社内でも部署の垣根を越え各方面から協力を得られたことがプロジェクトが動き出したポイント」と活動のあり方を説明した。